

入 試 説 明 会

午前の部 10 : 10 ~ 10 : 50

午後の部 13 : 10 ~ 13 : 50

※午前の部・午後の部は同じ内容です。

鎌倉女子大学

鎌倉女子大学短期大学部

入 試 ・ 広 報 セ ン タ ー



総合型選抜 (旧:AO入試(高大接続重視型)・保育者適性型特別選抜入試)

大学	専願制 総合型選抜(学部・専願制/高大接続) ※管理栄養学科では実施しません。
短大	併願制 総合型選抜(短大・併願制/保育者適性) I 期・II 期

学校推薦型選抜 (旧:公募推薦入試・指定校推薦入試)

大学	専願制 学校推薦型選抜(学部・専願制/一般) 専願制 学校推薦型選抜(指定校)
短大	併願制 学校推薦型選抜(短大・併願制/一般) 専願制 学校推薦型選抜(指定校)

一般選抜

(旧:一般入試)

大学	併願制 一般選抜(学部/特待生チャレンジ) 一般選抜(学部)前期 一般選抜(学部)後期
短大	併願制 一般選抜(短大/特待生チャレンジ) 一般選抜(短大/国語1教科)前期 一般選抜(短大/国語1教科)後期

(旧:センター試験利用入試)

大学	併願制 一般選抜(共通テスト利用)前期 一般選抜(共通テスト利用)後期
短大	

2022年度 募集人員

入試ガイド P.8

学部・学科名			入学定員	(学部・専願制／高大接続) 総合型選抜	総合型選抜 (短大・併願制／保育者適性)		学校推薦型選抜	一般選抜			一般選抜 (共通テスト利用)		社会人特別選抜
					I 期	II 期		チャレンジ 特待生	前期	後期	前期	後期	
大学	家政学部	家政保健学科	80名	8名	—	—	37名	17名	8名	3名	7名	若干名	若干名
		管理栄養学科	120名	—	—	—	60名	28名	10名	5名	17名	若干名	若干名
	児童学部	児童学科	170名	17名	—	—	78名	37名	18名	5名	15名	若干名	若干名
		子ども心理学科	50名	5名	—	—	22名	12名	4名	2名	5名	若干名	若干名
	教育学部	教育学科	80名	8名	—	—	24名	20名	8名	5名	15名	若干名	若干名
短期大学部		初等教育学科	200名	—	60名	10名	100名	17名	6名	2名	5名	若干名	若干名

※ 学校推薦型選抜の募集人員は、一般、指定校、併設校の合計です。



2021年度 入学試験結果①

入試ガイド P.10

学部・学科名 [入学定員]		学校推薦型選抜 (一般)				総合型選抜 (学部・専願制／高大接続)				
		志願者	受験者	合格者	倍率	エントリー者	出願許可者	志願者	受験者	合格者
家政学部	家政保健学科 [80]	18	18	6	3.0	25	25	18	18	8
	管理栄養学科 [120]	21	21	17	1.2	-	-	-	-	-
児童学部	児童学科 [170]	21	21	7	3.0	36	34	29	27	18
	子ども心理学科 [50]	7	7	5	1.4	13	13	13	13	9
教育学部	教育学科 [80]	7	7	7	1.0	17	15	9	8	6
短期大学部	初等教育学科 [200]	11	11	11	1.0	-	-	-	-	-

総合型選抜 (短大・併願制／保育者適性) I 期					
エントリー者	受験者	出願許可者	志願者	合格者	倍率
63	55	55	50	50	1.0

総合型選抜 (短大・併願制／保育者適性) II 期					
志願者	受験者	合格者	倍率		
6	6	6	1.0		

※ 上の数値には学校推薦型選抜(指定校)・学校推薦型選抜(併設校)・社会人特別選抜の受験者は含みません。



2021年度 入学試験結果②

入試ガイド P.9

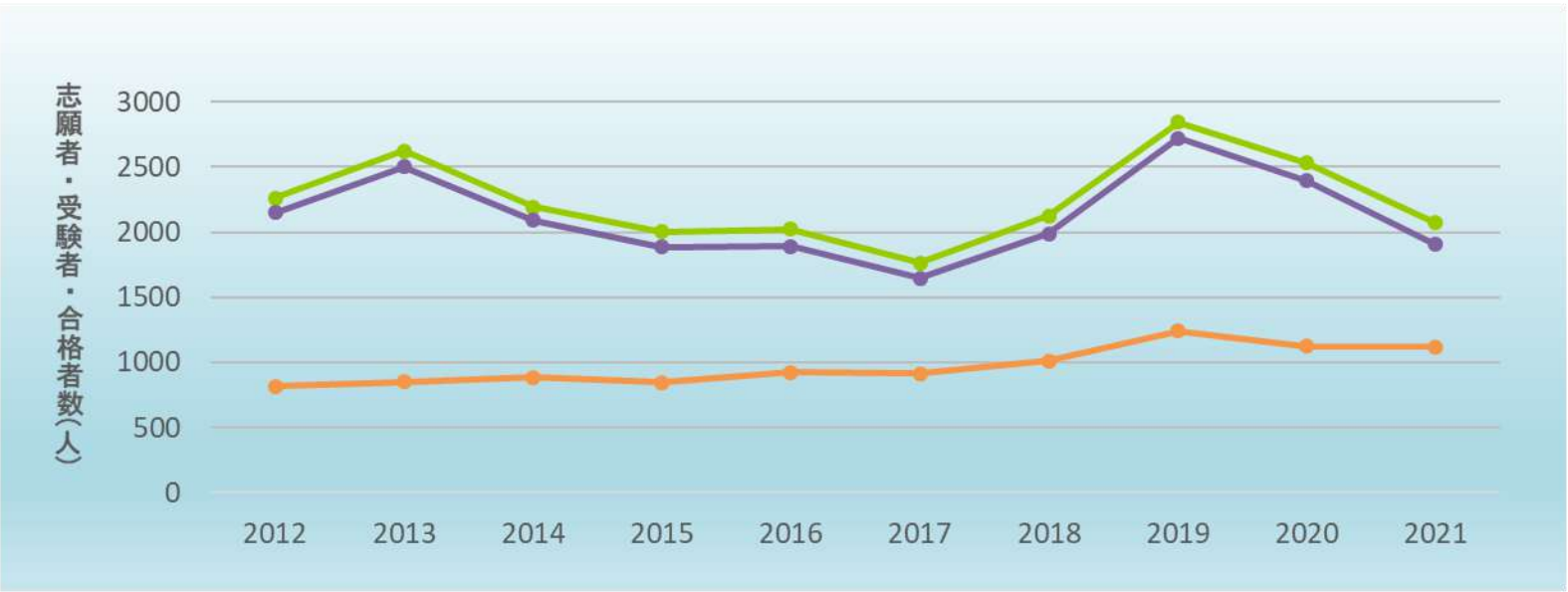
学部・学科名 [入学定員]		一般選抜 (特待生チャレンジ / 前期 / 後期)					一般選抜(共通テスト利用) 前期 / 後期				
			志願者	受験者	合格者	倍率		志願者	受験者	合格者	倍率
家政学部	家政保健学科 [80]	特待生	110(40)	106(38)	29(0)	3.7	前期	98	97	37	2.6
		前期	76	54	13	4.2	後期	11	11	5	2.2
		後期	18	16	5	3.2					
	管理栄養学科 [120]	特待生	120(35)	118(33)	81(0)	1.5	前期	78	73	58	1.3
		前期	86	36	25	1.4	後期	5	4	4	1.0
		後期	5	3	3	1.0					
児童学部	児童学科 [170]	特待生	136(63)	134(62)	53(6)	2.5	前期	134	134	77	1.7
		前期	83	57	24	2.4	後期	10	10	6	1.7
		後期	13	13	9	1.4					
	子ども心理学科 [50]	特待生	45(14)	45(14)	21(0)	2.1	前期	144	143	68	2.1
		前期	34	24	12	2.0	後期	17	17	10	1.7
		後期	7	6	4	1.5					
教育学部	教育学科 [80]	特待生	106(30)	103(29)	39(0)	2.6	前期	121	121	55	2.2
		前期	86	58	21	2.8	後期	14	14	10	1.4
		後期	15	13	8	1.6					
短期大学部	初等教育学科 [200]	特待生	119(48)	114(46)	70(2)	1.6	前期	60	60	60	1.0
		前期	89	57	56	1.0	後期	10	10	10	1.0
		後期	24	20	20	1.0					

※ () は、総合型選抜・学校推薦型選抜における入学手続完了者の一般選抜(特待生チャレンジ)の入試状況

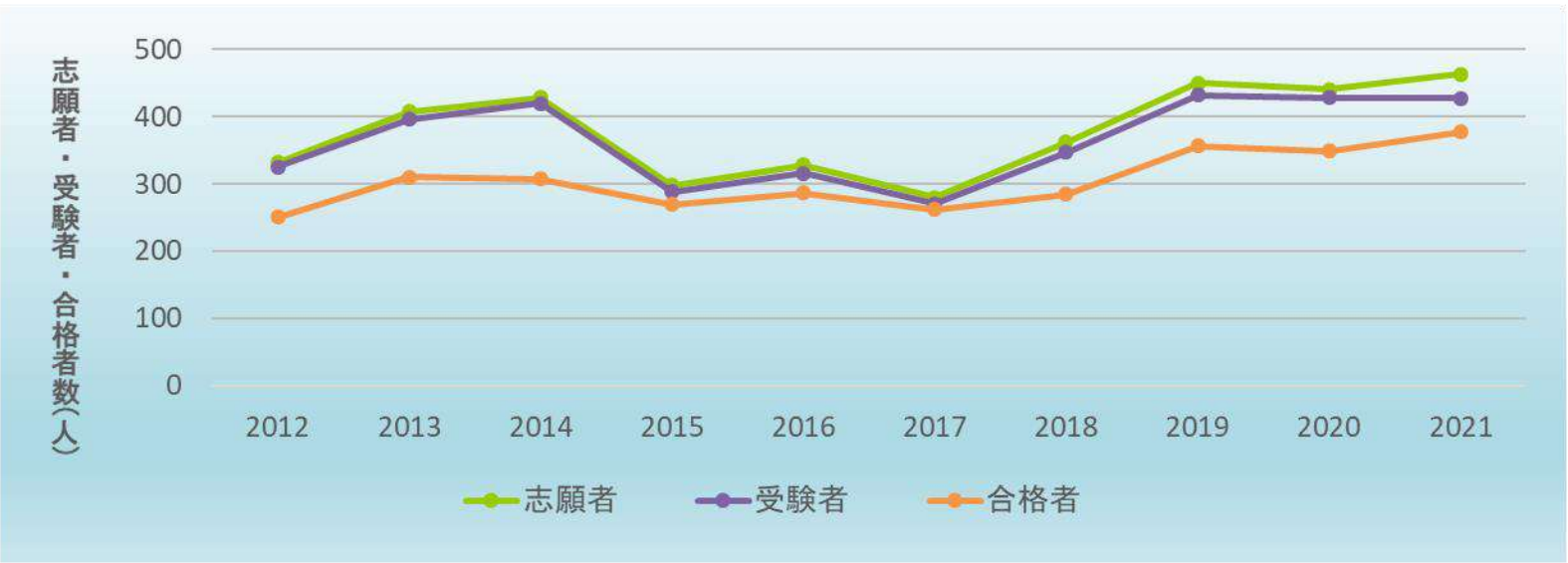


志願者・受験者・合格者数の推移(過去10年間)

大学



短大



入学者数の推移(過去10年間)

大学



短大



家政保健学科

家政保健学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

1. 家庭を中心とする人間生活と健康福祉に関心があり、生活者の視点から諸問題を探求し、実践力を身につけたいと考える人。
2. 目的意識を持って、家族と個人を取り巻く社会や環境を観察し、積極的に課題に取り組む姿勢のある人。
3. 専門的知識・技能を活かし、企業や地域で貢献する、または中学校・高等学校の教員（家庭科・保健科）、小学校・中学校・高等学校の養護教諭として社会に貢献する意欲のある人。

管理栄養学科

管理栄養学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

1. 自然科学及び食と健康に関わる分野に関心があり、たゆまぬ探究心をもって積極的に学修に取り組む意欲のある人。
2. 他者とコミュニケーションをとることのできる豊かな人間性をもち、人間の生命を預かる強い自覚を有する人。
3. 将来、健康・医療・福祉・教育等の分野で管理栄養士として活躍しようという目的意識があり、地域・社会に貢献しようとする人。

児 童 学 科

児童学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

1. 教員や保育士など、児童に関わる専門家として活躍しようとする明確な目的をもち、児童を取り巻く問題を探求する能動性を有する人。
2. 児童に関する総合的な理論を学ぶために、自ら知識を獲得できる読解力と知識をふまえて自らの考えを表現できる文章能力を身につけている人。
3. 他者と円滑にコミュニケーションを図る能力や、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現する力を有している人。

子 ど も 心 理 学 科

子ども心理学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

1. 文献を的確に読解・要約し、自分の考えを正確に記述・口述できるだけの基礎的国語力を身につけている人。
2. クラブ活動やボランティア経験等、人と関わる経験を豊富にもち、カウンセリング能力の基礎をなすコミュニケーション能力を備えている人。
3. こうした基礎的人間力をもとに、子ども心理学を積極的に学ぼうとする意欲的な心構えを備えている人。

教 育 学 科

教育学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

- 1.学校教育に興味・関心をもち、子どもが好きで、子どもの成長を積極的に支援しようとする情熱と気概をもった人。
- 2.そのための知識・技能にわたる高度な専門性を修得しようとする責任意識をもった人。
- 3.小学校、中学校（国語・社会）、高等学校（国語・地理歴史・公民）の教員、または学芸員を目指すなど、将来の進路目標を明確にもった人。

初 等 教 育 学 科

初等教育学科は、本学科のディプロマポリシーを理解し、修学意欲のある下記のような学生を求める。

- 1.明確な目標をもち、その実現に向かってひたむきな努力を惜しまず、最後までやり遂げる人。
- 2.人とかかわることが好きで、将来、保育士、幼稚園・小学校の教員等、社会に貢献することを目指している人。
- 3.教育・保育に必要な文章力、表現力、身体的能力、コミュニケーション能力を身につけている人。

総合型選抜 (学部・専願制/高大接続)

※家政学部管理栄養学科では実施しません。

求める人材

総合型選抜（学部・専願制／高大接続）では、下記の（１）～（３）のすべてに該当する人材を求めます。

- （１）高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- （２）課外活動（部活動、生徒会活動、ボランティア活動等の社会的活動）で実績をあげている人。または、各種資格や各種検定において優秀な成績を有する人。
- （３）本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー（AP）の適合性 ②基礎学力（知識・技能） ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の４つの観点から総合的に選考します。

出願資格

高等学校または中等教育学校を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者で、
(1)(2)の**すべてに該当**する女子。

(1)本学の建学の精神をよく理解し、本学を**専願**として入学を志す者。

(2)次のA～Cの**いずれか1つ以上に該当**する者。

(高等学校または中等教育学校後期課程入学時から出願にいたる期間の実績に限る)

A .文化・芸術・スポーツ等の分野において優れた活動実績を有する者。

[活動実績を客観的に証明できる資料（賞状・新聞記事等のコピー）を提出
できる活動に限る]

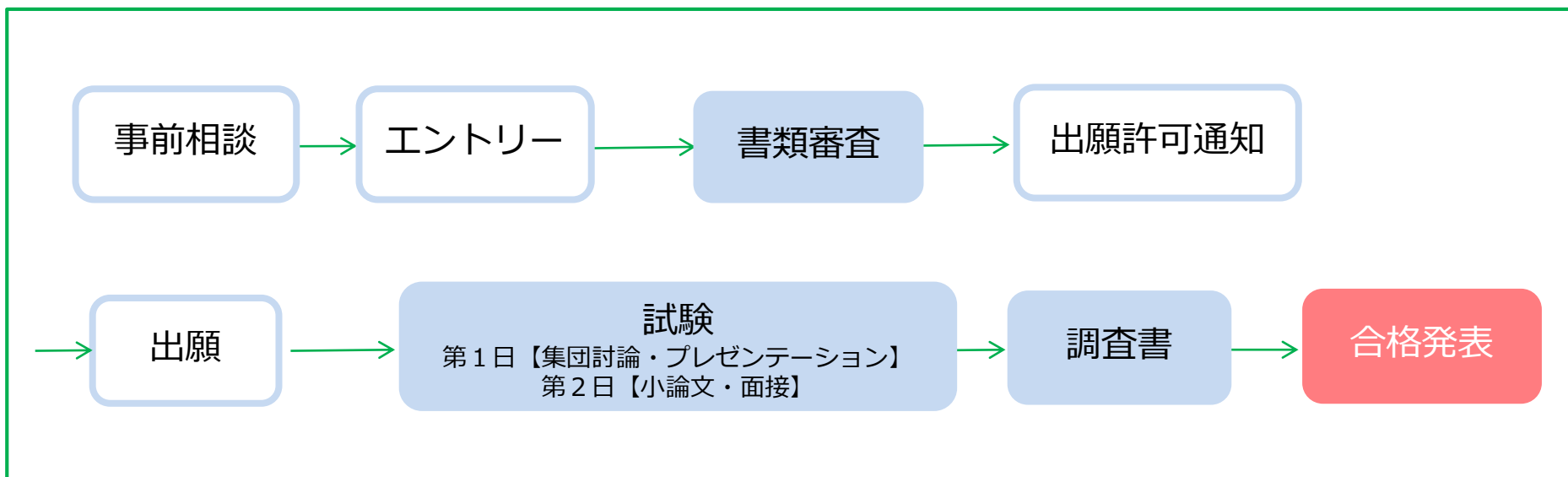
B .生徒会活動やボランティア活動等の社会的活動で顕著な実績を有する者。

[活動実績を客観的に証明できる資料（活動証明書・新聞記事等のコピー）
を提出できる活動に限る]

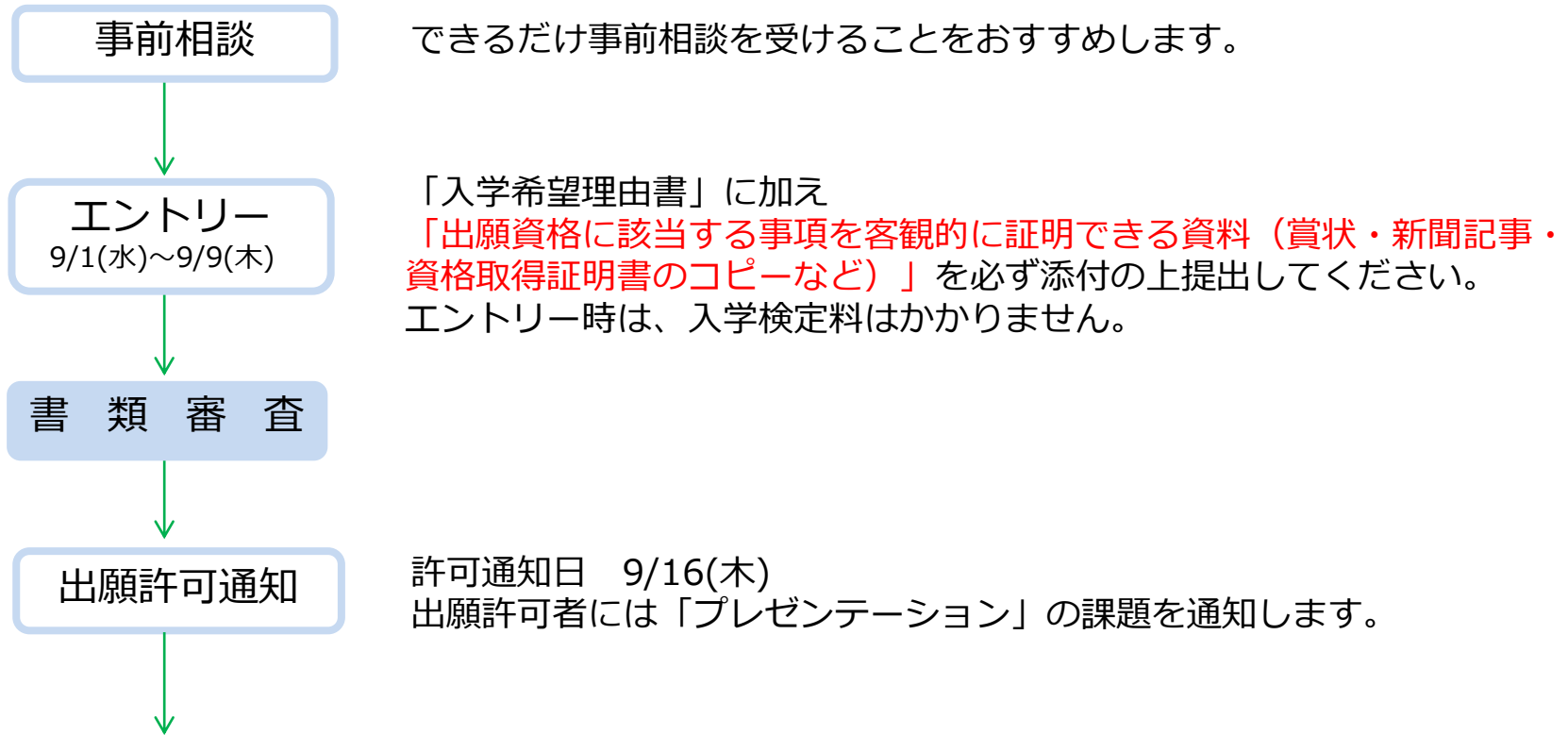
C .各種資格や各種検定において優れた成績を有する者。

[資格取得証明や成績証明書類のコピーが提出できるものに限る]

総合型選抜(学部・専願制/高大接続)の流れ



出願前の流れ



聯合製藥廠
(字部·專製劑/高犬推經)

入学希望理由書

※国へ帰る前は必ずパスポートに
本館のスタンプを押印してください。

〔総合型選抜(学部・専願制／高大接続)〕

2020年 月 日記入

志望学科	家 政 学 部：家政保健学科 児 童 学 部：児童学科、子ども心理学科 教 育 学 部：教育学科		出願資格 (複数可)	A	B	C
	志望学科を□で囲み、その2つを○で囲む					
氏 名	ふりがな		性別	年	月	日生
住 所	ふりがな		学年	年	月	日生
電話番号	() () () () () ()		携帯番号	() () () () () ()		
高等学校	都 道 府 県		高等学校	西暦	年	卒業見込 卒業
高校	全日制・定時制・通信制	学科	普通科・理数科・英文科・音楽科・商業科・農業科・家政科・総合学科 その他 _____ 科			

活動実績

該当する出願資格について高等学校入学時から出願にいたる期間の活動実績を該当欄に記入してください。
※出願資格は以下A～Cのうち該当する出願資格の欄にのみ内容を記入してください。

【出願資格 A】文化・芸術活動・スポーツ等の大会、創作活動、コンクール、展覧会等における成績

出願資格A～Cを選択
※複数可

※1 活動支助も原則的に記述できる製剤（学校やボランティア発足の活動証明書、新聞記事等のコピー）に製剤番号をより、その番号を記入してください。

〔出願資格 C〕 各種資格や各種積立の成績

試驗(資格)名等	実施(取消)年月日	内容(順位・得点・資格種類等)	課目別得点等
	年 月		
	年 月		
	年 月		

※ 取得した資料や機密の返却書（返却書・合稿書・発回証等）の2つは資料番号を記入し、その番号を記入してください。

高等学校における活動内容

出願資格とした活動実績以外の活動も記入してください。

	1年	2年	3年
外活動	高校時代の活動内容		

校内外関係……高等学校が在学中における所属委員会・クラブおよび学校行事への出席・参加などの状況を随時書面で記入してください。

校内外関係……学校外における学習態、スポーツ等の競逐態、文化財・社会的な活動態、海外経験（留学・短期を含む）、
教習している習熟や検定などの状況を随時書面で記入してください。

〔次の1～5の事項について述べてください。〕

1 出願資格に該当する活動内容を書けるとともにその活動を通じてどのようなことを学んだか具体的に述べてください。(300字以内)

出願資格に該当する活動について

能在于人乎

(高野に聞く)

2 高等学校で学習した中で得意と思う教科の内容となぜその教科を得意と思うのかについて、理由を述べてください。(300字以内)

得意な教科とその理由

4 志望する学科について、どのような関心・興味をもっていますか。また、その学科でどんなことを学びたいと思っていますか。大学卒業後の進路などに関連づけて述べてください。(300字以内)

志望学科の興味・関心
卒業後の進路について

3 高校生活全般で得たことを入学後どのように生かしたいか。あなたの考えを具体的に述べてください。(300字以内)

高校生活で得たことを入学後どのように生かしたいか

5 自己分析した上で、自由に自分自身をアピールしてください。(300字以内)

自己分析・自己PR

鎌倉女子大学

出願資格を客観的に証明できる資料の例

- 部活動の賞状や成績表、新聞記事
- ボランティア活動の活動証明書
- 資格、検定の認定証や合格証 など

※いずれもコピーで可

出願後の流れ

出願<インターネット出願>

試験

第1日 10/9 (土)
【集団討論・プレゼンテーション】

第2日 10/10(日)
【小論文・面接】

出願期間：9/17(金)～9/30(木)

「志願票」および「調査書」を提出。

※出願時に入学検定料を納入していただきます。

第1日目

【集団討論】

試験当日に様々な志願学科の受験生5～7人程度でグループ分けされます。司会は教員が行い、直前に提示される建学の精神に基づくテーマについて討論を行います（試験時間は30分程度）。

【プレゼンテーション】

出願許可通知時に各学科が課した課題について、10分程度パワーポイントを使用して発表していただきます。発表後、プレゼンテーションに関する質疑応答を5分程度行います。

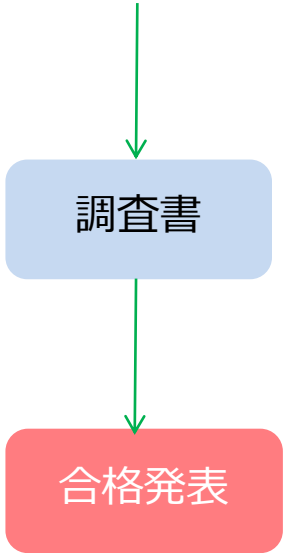
第2日目

【小論文】

面接の前に行います（試験時間は60分、800字程度）。

【面接】

入学希望理由書の記載事項を中心に質疑応答を10分程度行います。



調査書

【調査書】

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化

合格発表

11/1 (月)

2021年度 集団討論 テーマ

過去問題

テーマ1

キーワード：建学の精神「人・物・時を大切に」

新型コロナウイルス感染拡大に伴う自宅での自粛生活を通して「時を大切にする」という視点から、取り組んだこと、学んだことを討論し、この経験を大学入学後、自らの学修や生活にどのように活かせるかを考える。

テーマ2

キーワード：「感謝と奉仕に生きる人づくり」

新型コロナウイルス感染拡大という困難な状況下で、「感謝と奉仕に生きる人づくり」という本学の教育理念に基づいて、周囲の人への感謝や奉仕について意見を出し合い、何ができるかを考える。

テーマ3

キーワード：「感謝と奉仕に生きる人づくり」

本学の教育の理念は「感謝と奉仕に生きる人づくり」である。現在の新型コロナウイルス感染拡大の状況下で、この教育の理念をもとにして、具体的にどのようなことができるかを討論する。

テーマ4

キーワード：建学の精神「人・物・時を大切に」

近年、自然災害が大きくなる中、鎌倉女子大学の「人・物・時を大切に」という教育の姿勢が、今後の日々の暮らし、人々の生活の防衛・防災、復興支援に向けていかなる意義があり、学生たちに何ができるか活動案を考える。

2021年度 プレゼンテーション課題

過去問題

家 政 保 健 学 科

学校における遠隔教育について

コロナ禍において学校教育にもさまざまな影響が見られます。学校に登校させず、遠隔教育を行う学校が多いこともその一つです。

遠隔教育のメリットとデメリットについて考えたことを発表してください。

児 童 学 科

コロナ禍における子どもの生活を考える

新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言に伴う休校、外出の自粛という、誰にとっても初めての経験は、幼児期から学童期の子どもの生活にどのような影響を与えたのでしょうか。その現状を把握するとともに、学びや対人関係など自分なりに焦点を絞り、問題の解決策を提案してください。

2021年度 プレゼンテーション課題

過去問題

子 ども 心 理 学 科

子ども心理学科のアドミッションポリシーおよびカリキュラムを読んで、あなたにとって魅力と感じたところをあなたが描く将来像に向けての大学の学びに関連付けて述べなさい。

教 育 学 科

「こころの教育」の重要性は、今日様々な教育の場で説かれていますが、「こころ」の理解の仕方により、その内容は多様です。その目的も、「子どもたち一人一人が「生きる力」の礎とも言えるべき生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心等の豊かな人間性の育成」など、多岐にわたってあげられています（文部科学省:「こころの教育」幼児期からの心の教育の在り方について）。

あなたは「こころの教育」について、どのような目的が大切で、そのためにはどのような内容が相応しいと思いますか。ご自身が小・中・高、いずれかの教員であると想定し、説明してください。

大学 総合型選抜(学部・専願制/高大接続)

試験課題	配点	評価観点	S	A	B	C	D
調査書	10点	基礎学力（知識・技能）	10点	8点	6点	4点	2点
プレゼンテーション	25点	APの適合性	10点	8点	6点	4点	2点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力（情報機器の運用能力を含む）	5点	4点	3点	2点	1点
面接	25点	APの適合性	10点	8点	6点	4点	2点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力	5点	4点	3点	2点	1点
集団討論	25点	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度	20点	16点	12点	8点	4点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
小論文	15点	基礎学力（知識・技能）	5点	4点	3点	2点	1点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力	5点	4点	3点	2点	1点

S：十分に満足でき、プラスαも見られる

A：十分に満足できる

B：概ね満足できるが、未到達な部分が少しある

C：未到達な部分が多い

D：期待できない



総合型選抜 (短大・併願制/保育者適性)

求める人材

総合選抜型（短大・併願制／保育者適性）では下記の（１）～（３）のすべてに該当し、保育者としての適性が認められる人材を求めます。

- （１）本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合している人。
- （２）本学を卒業後、幼稚園、保育所、認定こども園などで幼稚園教諭や保育士として就労することを希望する人。
- （３）授業出席状況が良好で、すでに保育者としての基礎技能である「音楽」、「図画工作」、「体育」の基礎的な成果を上げている人。

評価観点は、①アドミッションポリシー（AP）の適合性 ②基礎学力（知識・技能） ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の４つの観点から総合的に選考します。

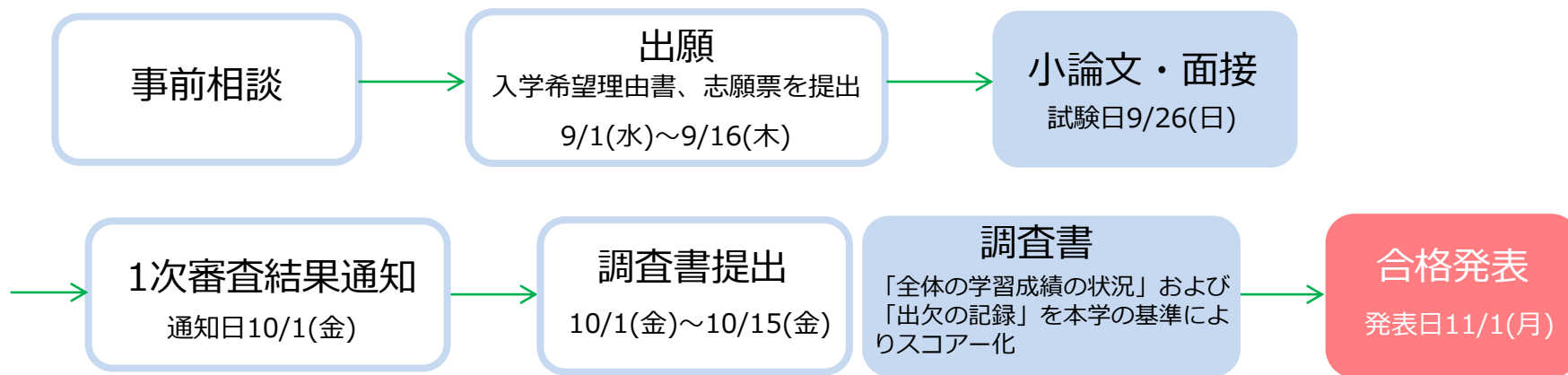
出願資格

高等学校または中等教育学校を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者で、
(1)～(3)の**すべてに該当**する女子。

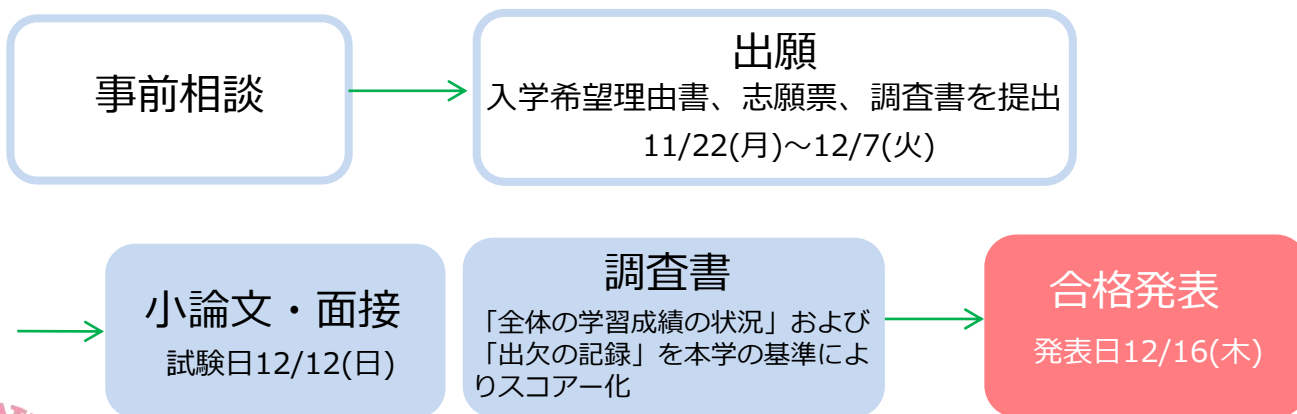
- (1) 本学を卒業後、特に幼稚園教諭や保育士として就労することを希望する者。
- (2) 高等学校もしくは中等教育学校における授業出席状況が良好で、明るく前向きに活動した実績を有する者。
- (3) 高等学校もしくは中等教育学校において積極的に学習に取り組み、かつ「保健体育」、「芸術（音楽・美術・工芸・書道）」のいずれか1つの教科の学習成績の状況が3.2以上の者。

※Ⅰ期とⅡ期で流れが異なります。

Ⅰ期



Ⅱ期



試験当日は、小論文と面接を実施します。
 合否判定における評価配分は以下の通りです。

審査種別	評価配分	評価観点(学力の3要素)
調査書	20%	基礎学力(知識・技能)
小論文	30%	基礎学力(知識・技能)・思考力・表現力
面接	50%	思考力・判断力・表現力・主体性等

他学や他入試との併願が可能です

本学学部の総合型選抜とは異なり、専願制の入試ではありませんので他学や他入試との併願が可能です。

短大の入学を担保に本学学部や特待生選抜にチャレンジすることができます。

▶ 短大の入学を担保に他入試にチャレンジが可能

総合型選抜
(短大・併願制
/保育者適性)

入学手続完了者



本学

児童学部児童学科
児童学部子ども心理学科
など

入学金は短大の分を
スライド可能



他大学

学校推薦型選抜

(学部・専願制/一般)
(短大・併願制/一般)

求める人材

学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）では、下記の（１）～（３）のすべてに該当する人材を求めます。

- （１）本学の「建学の精神」に賛同する人。
- （２）本学を専願として向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- （３）本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

出願資格

2022年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、

(1)～(4)の**すべてに該当**し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 本学を**専願**とし、向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校または中等教育学校後期課程における全体の学習成績の状況が次に示す値以上の者。
 - ▶ 家政学部家政保健学科、児童学部児童学科・子ども心理学科、教育学部教育学科にあっては、**3.3以上**。
 - ▶ 家政学部管理栄養学科にあっては、**3.4以上**。
- (4) **家政学部管理栄養学科**にあっては、次の条件をすべて満たす者。

「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

求める人材

学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）では、下記の（１）～（３）のすべてに該当する人材を求めます。

- （１） 本学の「建学の精神」に賛同する人。
- （２） 向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- （３） 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

出願資格

2022年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、
(1)～(3)の**すべてに該当**し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程における全体の学習
成績の状況が**3.0以上**の者。

出願期間

11/1(月)
~
11/11(木)

短大と学部の併願が可能

入学検定料は1回分(30,000円)

※学部、短大両方の受験が必要

※両方合格した場合は学部へ入学

学校推薦型選抜
(短大・併願制/一般)
試験日 11/20(土)

学校推薦型選抜
(学部・専願制/一般)
試験日 11/21 (日)

幼稚園教諭

を目指す受験生は…

児童学科

子ども心理学科

+

初等教育学科

保育士

を目指す受験生は…

児童学科

+

初等教育学科

小学校教諭

を目指す受験生は…

児童学科

子ども心理学科

教育学科

+

初等教育学科

調 査 書

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化

面 接

「入学希望理由書」の記載内容を中心に2人の面接担当教員から質問。10分程度。

小 論 文

800字程度。試験時間60分。

学校推薦型選抜
(学部・専願制/一般)
(短大・併願制/一般)

入学希望理由書

※裏ペンまたは顔ボールペンで
志願者本人が記入してください。

〔学校推薦型選抜(学部・専願制/一般)〕
〔学校推薦型選抜(短大・併願制/一般)〕

2020年 月 日記入

志望学科	志望学科を○で囲んでください。 家 政 学 部：家政保健学科・管理栄養学科 児 童 学 部：児童学科・子ども心理学 教 育 学 部：教育学科 短 大 学 部：初等教育学科	氏 名	ふりがな
高等学校に	高校時代の活動内容		
校内活動			
校外活動			

校内活動：高等学校在学中における市県立委員会・クラブおよび学校行事への参加・分担などの状況を簡潔書きで記入してください。
校外活動：学校外における学習・スポーツ等の諸活動、立身・社会的な活動、海外経験（国・地域を明記）、取組んでいる資格や検定などの状況を簡潔書きで記入してください。

〔次の1～4の事項について述べてください。〕

1	本学科を志望した理由を述べてください。(300字以内)
志望動機	

1枚目/2枚目(2枚目も記入してください)

鎌倉女子大学/鎌倉女子大学短期大学部

2	高校生活全般で得たことを本学入学後にどのように生かそうと思いますか。 あなたの考えを具体的に述べてください。(200字以内)
高校生活全般で得たこと	
3	大学卒業後にどのような進路を思い描いているかを志望する学科での学びや取得を希望する 免許・資格と関連づけて述べてください。(200字以内)
卒業後の進路、志望学科での 学び、希望する免許・資格	
4	自己分析した上で、自由に自分自身をアピールしてください。(200字以内)
自己PR	

2枚目/2枚中

鎌倉女子大学/鎌倉女子大学短期大学部

学校推薦型選抜 (指定校)

学校推薦型選抜(指定校)で出願を希望する者は、在籍校に申し出て、その指示により、出願すること。

入試スケジュール

出願期間 11月1日（月）～11月11日（木）（消印有効）

試 験 日 短期大学部 11月20日（土）
学 部 11月21日（日）

試験会場 本学（鎌倉女子大学大船キャンパス）
※地区入試は実施しません。

合格発表 12月1日（水）

1. 試験は「集団討論」
2. 「選抜」から「接続」へ

書類審査

出願時に「入学希望理由書」を提出

集団討論

志望学科ごとの受験生5～7名程度で、各学科のアドミッションポリシーに基づくテーマについて討論。

大学短大 試験会場（参考）



集合教室



集団討論



面接室

一般選抜(学部/特待生チャレンジ)

一般選抜(短大/特待生チャレンジ)

一般選抜(学部) 前期

一般選抜(短大/国語1教科) 前期

一般選抜(学部) 後期

一般選抜(短大/国語1教科) 後期

※大学、短期大学部共通です。

【入試日程】

	出願期間	試験日	合格発表
特待生 チャレンジ	1月4日（火）～1月17日（月）	1月22日（土）	1月27日（木）
前期	1月4日（火）～1月28日（金）	2月6日（日）	2月15日（火）
後期	2月14日（月）～2月28日（月）	3月5日（土）	3月11日（金）

試験教科・科目

学部・学科		方式	試験教科・科目	配点	試験時間
家政学部	家政保健学科	2 教科	〈国語〉国語総合（古文・漢文を除く） ※20字～30字程度の記述問題を含む 〈外国語〉コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ	100 ×2	各60分
児童学部	児童学科				
	子ども心理学科				
教育学部	教育学科				
家政学部	管理栄養学科	3教科受験 2教科判定 各教科を偏差値化して国語と外国語の高い教科の偏差値と理科の偏差値の合計で判定	〈国語〉国語総合（古文・漢文を除く） ※20字～30字程度の記述問題を含む 〈外国語〉コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 〈理科〉 『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』 【2科目の中から1科目選択】	100 ×2	各60分
短期大学部	初等教育学科	1 教科	〈国語〉国語総合（古文・漢文を除く） ※20字～30字程度の記述問題を含む	100	60分

特待生チャレンジ

事前の申請は必要なく、1/22に実施する「一般選抜(学部/特待生チャレンジ)」「一般選抜(短大/特待生チャレンジ)」のすべての受験者が選考の対象。

特待生としての合格枠は、
学部合計で**50名**。短大は**5名**。

1年次の授業料相当額 (**64万円**) を給費。

2年次以降(最長4年)は授業料の半額相当額
(**32万円**) が給費されます。

(※2年次以降成績基準あり)

▶ 入学検定料免除で1/22（土）の特待生チャレンジを受験

総合型選抜・学校推薦型選抜(学部)
入学手續完了者

学校推薦型選抜(指定校)
入学手續完了者

入学手続きをした学科の
一般選抜(特待生チャレンジ)を受験！

特待生のチャンス！

総合型選抜・学校推薦型選抜(短大)
入学手續完了者

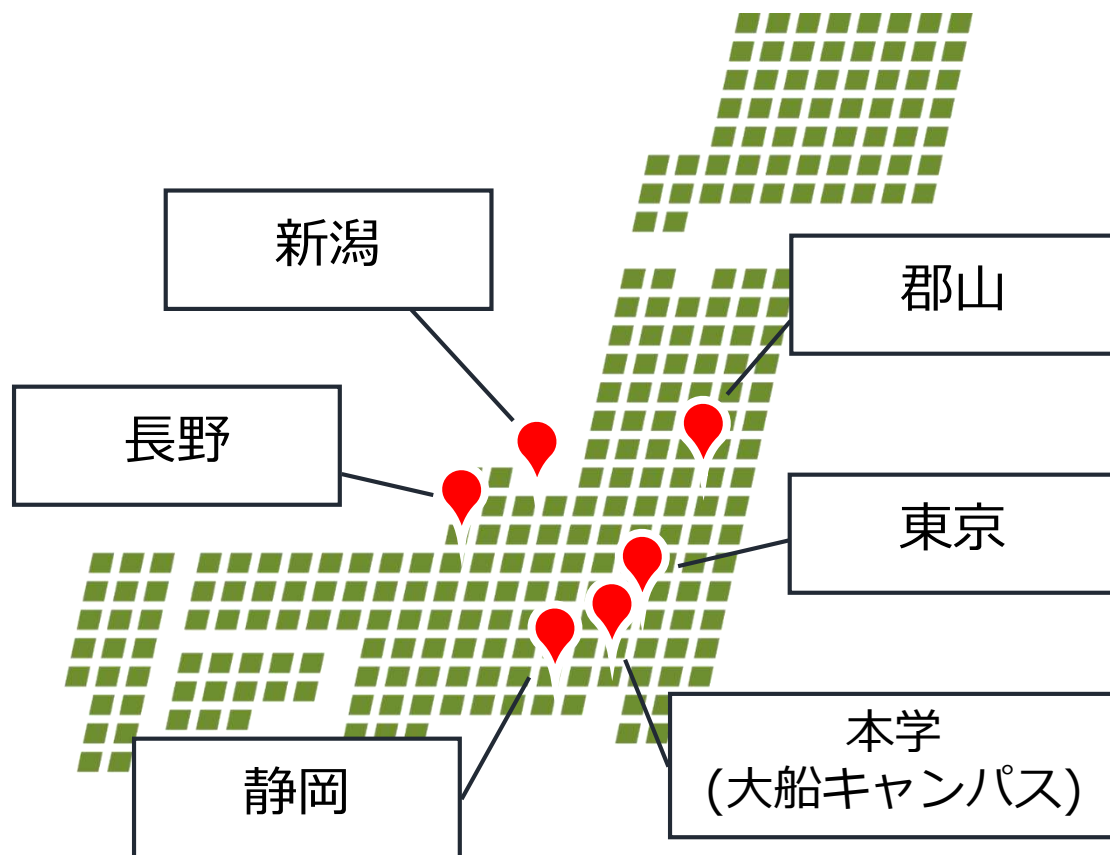
一般選抜(特待生チャレンジ)を受験！

特待生のチャンス！

学部合格のチャンス！

1/22(土)

一般選抜
(学部/特待生チャレンジ)
(短大/特待生チャレンジ)

6 会場で実施

一般選抜(共通テスト利用) 前期 一般選抜(共通テスト利用) 後期

	出願期間	合格発表
前期	1月4日（火）～ 2月4日（金）	2月15日（火）
後期	2月14日（月）～ 3月3日（木）	3月11日（金）

※個別試験は実施しません。

学科		教科数	教科	科目
大学	家政保健学科 児童学科 子ども心理学科 教育学科	2 教科 2 科目選択 ※ 3 教科以上受験した場合は、高得点の 2 教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』（近代以降の文章）
			外国語	『英語』（リーディングおよびリスニング） リーディング（100点）とリスニング（100点）の200点満点を100点満点に換算します。
			地理歴史 または 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』
			数学	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』
			理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」（基礎は2科目で1科目扱い）
	管理栄養学科	1 教科選択 ※ 2 教科受験した場合は、高得点の1教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』（近代以降の文章）
			外国語	『英語』（リーディングおよびリスニング） リーディング（100点）とリスニング（100点）の200点満点を100点満点に換算します。
		1 科目選択 ※ 2 科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用	数学 または 理科	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「化学基礎」・「生物基礎」、「化学」、「生物」のいずれか 1 科目

学部・学科		教科数	教科	科目
短期 大学部	初等教育学科	1教科1科目選択 ※2教科以上受験した場合は、高得点の1教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』（近代以降の文章）
			外国語	『英語』（リーディングおよびリスニング） リーディング（100点）とリスニング（100点）の200点満点を100点満点に換算します。
			地理歴史 または 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』
			数学	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』
			理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」（基礎は2科目で1科目扱い）

共通テスト併願割引制度

一般選抜
(共通テスト利用)前期

一般選抜
(共通テスト利用)後期

- ▶ 1学科分の検定料(15,000円)で学科数の上限なく複数出願が可能。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科併願も可能。

Point 1

総合型選抜（短大・併願制/保育者適性）Ⅰ期

- ▶ 募集人員は10名増員の60名
- ▶ 最初からWEB出願が可能

Point 2

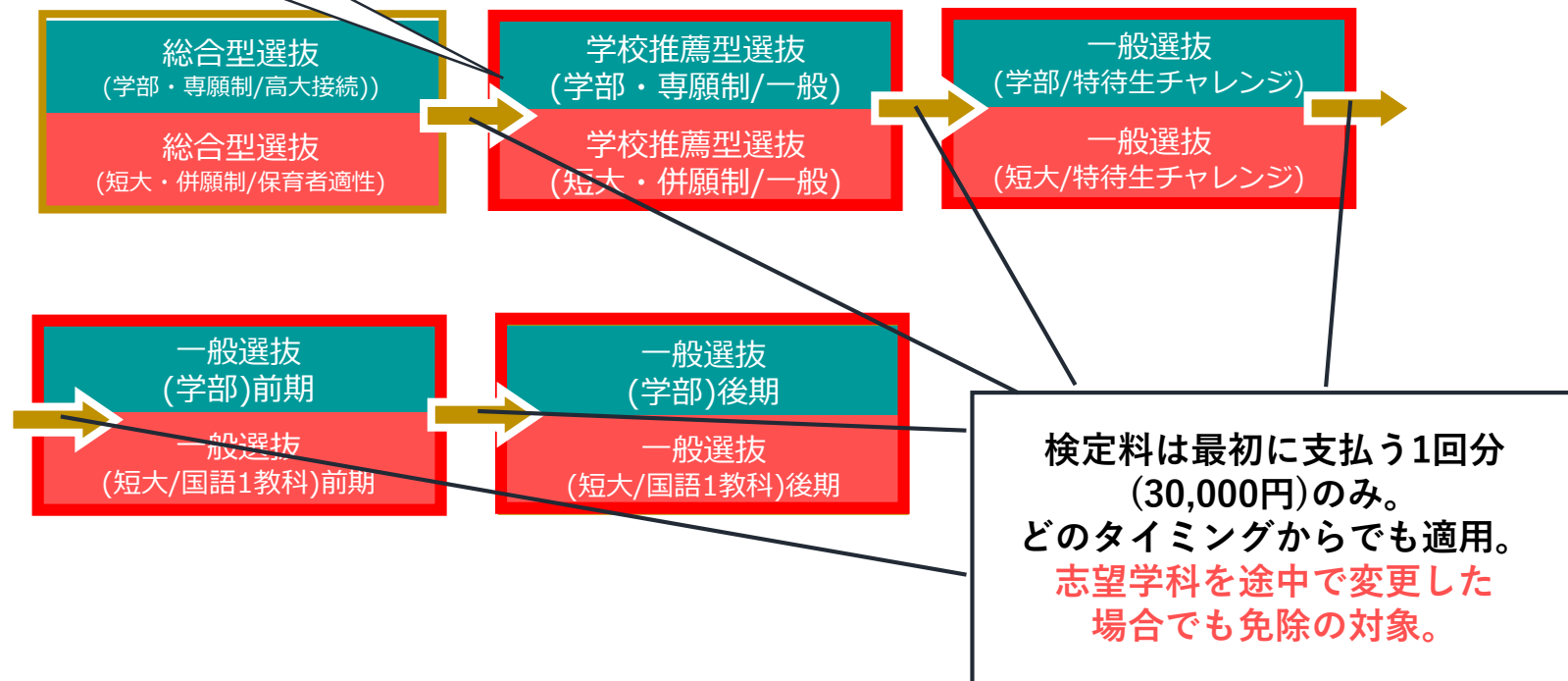
学校推薦型選抜（学部・専願制/一般）

家政学部管理栄養学科

- ▶ 高等学校もしくは中等教育学校後期課程における全体の学習成績の状況が3.4以上。
- ▶ 「化学基礎」（「理数化学」も可）と「生物基礎」（「理数生物」も可）を履修した者。

学部と短大を併願する場合も検定料は1学科分(30,000円)のみ。

入学検定料免除制度



※学校推薦型選抜（指定校）、一般選抜（共通テスト利用）前期・後期、社会人特別選抜を除きます。

入学金スライド制度

入学金は短大の分を
スライド可能

学校推薦型選抜
(短大・併願制/一般)

入学手続
完了者



一般選抜
(学部)

児童学科
子ども心理学科
教育学科 など

- ▶ 例えば、「学校推薦型選抜(短大・併願制/一般)で合格し、短期大学部に入学金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜(学部/特待生チャレンジ)」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金を児童学部児童学科の入学金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第1志望学科へ安心して挑戦することができます。

余裕をもった教育資金の計画をお願いします。

入試区分	入学手続締切日
総合型選抜(学部・専願制/高大接続)	11/15 (月)
総合型選抜(短大・併願制/保育者適性)	I 期 11/15 (月) II 期 12/23 (木)
学校推薦型選抜	12/10 (金)
一般選抜 特待生チャレンジ	一括:2/8 (火) 二段階: [1次]2/8 (火) [最終]3/1 (火)
一般選抜 前期	一括:2/22 (火) 二段階: [1次]2/22 (火) [最終]3/1 (火)
一般選抜 後期	3/18 (金)
一般選抜(共通テスト利用) 前期	一括:2/22 (火) 二段階: [1次]2/22 (火) [最終]3/1 (火)
一般選抜(共通テスト利用) 後期	3/18 (金)



2022 入試総合ガイド



鎌倉女子大学
鎌倉女子大学短期大学部



2022 総合型選抜 (学部・専願制 /高大接続)



鎌倉女子大学短期大学部
Kamakura Women's University Junior College



2022 総合型選抜 (短大・併願制 /保育者適性)



鎌倉女子大学短期大学部
Kamakura Women's University Junior College

ご清聴ありがとうございました。

